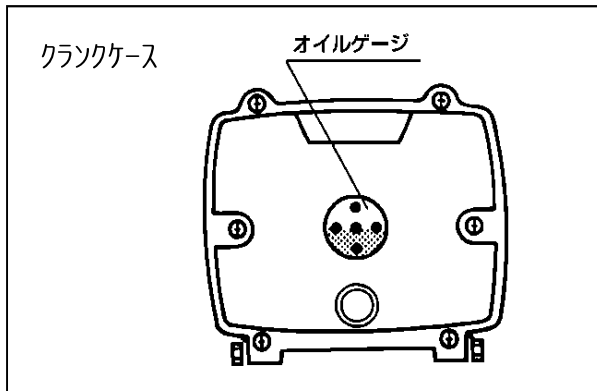


17 点検及び給油

①噴霧用ポンプ

クランクケースに、オイルゲージの赤点までオイルが入っているか、又、汚れていないか点検します。不足している時は補給し、汚れている場合は交換します。



使用オイル 70℃ SAE10W-30 SC 総仕容量 1.15 ㎡
標準オイル交換時間：初 回… 50 時間目
：2 回目以降… 100 時間毎

- ②ユニバーサルジョイント(両側 2ヶ所)、センターブーム両端蝶番部グリスニップル個所に 20 時間毎に適量をグリスアップします。
- ③ブーム伸縮用チェーンに、年 1 回錆防止のためグリスを塗布します。

18 トラクタからの取外し

- ①トラクタとブームスプレーヤを平らな場所へ置きます。
- ②トラクタの PTO を「OFF」にし、駐車ブレーキを掛けます。
- ③配線コネクタを外し、ブームスプレーヤ側配線は、スプレーヤにかけておきます。
- ④スプレーヤのスタンドを取り付け、ピン、スナップピンで固定します。
- ⑤振れ止め(スタビライザ)をゆるめます。
- ⑥トラクタ側ユニバーサルジョイントを外します。
- ⑦ブームスプレーヤの両側にあるローリンクフックのストッパーを解除し、ローリンクフックを前に傾け、フックが戻らないようにストッパをかけます。
- ⑧トラクタ油圧ロックを解除し、ローリンク

をゆっくりと下げ、オートヒッチフレームのローリンク及びトップリンクがブームスプレーヤのU字枠から外れたのを確認し、静かに前進させます。

- ⑨トラクタのエンジンを停止します。
- ⑩スプレーヤが安定した状態であることを確認します。

警告

ブームスプレーヤの取付け、取外しを行う場合、薬剤タンクを空にして行ってください。

⑧トラクタ油圧ロックを解除し、ローリンク